

当健康保険組合の令和6年度決算が去る7月22日に開催された組合会において承認され、決定いたしました。

健康保険

令和6年度 決算のあらまし

	科目	決算額(千円)
収入	保険料	2,587,749
	国庫負担金収入	553
	繰越金	461,234
	繰入金	0
	国庫補助金収入	34,184
	財政調整事業交付金	18,798
	雑収入	9,504
	合計	3,112,022
支出	事務費	39,851
	保険給付費	1,109,714
	法定給付費	1,087,374
	付加給付費	22,340
	納付金	1,364,739
	前期高齢者納付金	762,825
	後期高齢者支援金	601,913
	病床転換支援金	1
	保健事業費	99,719
	還付金	830
	財政調整事業拠出金	38,603
	連合会費	1,089
	雑支出	40
合計	2,654,585	

決算残金処分内訳

種別	金額(千円)
準備金	0
別途積立金	150,000
繰越金	307,228
財政調整事業繰越金	209
合計	457,437

令和6年度末 組合概況

●被保険者数	4,026人
●平均標準報酬月額	395,384円
●平均年齢	41.30歳
●被扶養者数	3,581人
●扶養率	0.89
●前期高齢者加入率	1.07%
●保険料率 (調整保険料含む)	95/1000

介護保険

令和6年度 決算のあらまし

	科目	決算額(千円)
収入	介護保険料	301,600
	繰越金	72,628
	繰入金	0
	国庫補助金収入	0
	雑収入	0
	合計	374,228
支出	介護納付金	241,222
	介護保険料還付金	146
	合計	241,368

決算残金処分内訳

種別	金額(千円)
準備金	60,000
繰越金	72,860
合計	132,860

令和6年度末 組合概況

●介護保険第2号被保険者数	2,901人
●介護保険第2号被保険者たる被保険者数	1,961人
●平均標準報酬月額	445,445円
●介護保険料率	20/1000

令和6年度に実施した健康づくり事業

	主な事業	実施者数
病気の予防・早期発見に	人間ドック	288
	脳ドック	88
	肺ドック	55
	事業者人間ドック	964
	胃検診	39
	主婦健診	672
	全国健診	228
	大腸がん検査	306
	子宮がん検査	140
	歯科健診(ファミリー含む)・口腔予防	2,772
	インフルエンザ予防接種補助	2,600
	家庭常備薬斡旋配布	3,372
	特定健診・特定保健指導	2,607
体力づくり・心身の保養	ウォーキングキャンペーン	444
	契約保養所利用	159
	宿泊補助利用	1,147
保健指導・PR	健保だより等の発行	—
	医療費通知	—
	保健手帳の配布	—
	電話相談サービス	—
	育児書の配布	—
	ジェネリック促進通知	—

インフルエンザ予防接種補助のご案内

今年度もインフルエンザ予防接種の補助を行います！

接種期間	令和7年10月1日(水) ~ 令和8年1月31日(土) ※期間外に接種されたものは補助の対象外ですので、ご注意ください。
申請期限	令和8年2月20日(金) ← 健保必着
補助対象	接種日にマキタ健保の保険資格がある方
申請方法	予防接種を受けた後、「申請書」に「領収書(原本)」を添付して健保組合に提出してください。(領収書の記載内容に不備の無いようご注意ください。)
補助費用	上限2,000円(1人1回限り)
注意事項	事前に情報ポータル「makP@rk」やマキタ健保のホームページにおいてご案内の詳細を確認してから、予約・接種・申請してください。
参考情報	今年度も本社・岡崎・日新事業所の従業員を対象に会社で集団接種を行う予定です。

詳細は9月上旬に情報ポータル「makP@rk」にてご案内いたします。

ウォーキングのご案内

- 令和7年度 けんぼれんあいち健康ウォーク 開催報告

Web版 参加者 47名(完歩者41名)

リアル版 参加者 129名(49世帯)

- 令和7年度 第2回マキタ健保ウォーキングキャンペーン 開催案内

第2回の開催期間は 令和7年10月1日(水) ~ 11月29日(土)の60日間です。

令和7年度 第1回の完歩者は109名でした。

家庭常備薬の申込方法の変更について

今期より家庭常備薬の申込方法をWEB、紙面での方法から**WEBだけに変更**します。

10月終りに案内しますのでご注意ください。

マイナ保険証の作成・登録のお願い



マイナ保険証をお持ちでない方には「資格確認書」を交付いたします。これにはコストと業務負荷が増加します。

マキタ健保総加入者数 : 7,544名

マイナ保険証未登録者数 : 1,863名

10月初旬までにマイナ保険証の登録いただければ、コストと業務負荷の削減につながります。

いずれマイナ保険証を登録予定の方には、ぜひこの機会にマイナ保険証の登録にご協力をお願いいたします。